

参加校顧問・選手 各位

## 第74回北海道高等学校陸上競技対校選手権大会について【重要確認事項】

道高体連陸上競技専門部

### ●諸会議について

- 1 14日(月)13:00からの監督・主将会議については監督のみ各校1名の参加により実施いたします。
- 2 昨年度中止になったインターハイの代替大会である「全国高校陸上競技大会2020」で入賞した選手・学校には優秀選手盾を授与します。ただし、授与会場が密になることを避けるため授与式は行わず、書面のみで紹介します。盾は監督・主将会議受付時に渡します。

### ●大会運営について

- 1 開会式では選手の整列は行いません。優勝杯の返還は行いますので前回大会において対校戦(総合・トラック・フィールド)で優勝している学校は優勝杯を忘れずにお持ち下さい。
- 2 閉会式の表彰は対校戦(総合・トラック・フィールド)で優勝した学校のみ行います。
- 3 各種目の表彰についてはインターハイの出場枠分の表彰を行います。表彰式時の写真撮影については各校1名とし、決められた撮影エリアから行って下さい。
- 4 速報については道高体連陸上競技専門部のHPにアップします。
- 5 本大会は無観客での実施に伴い動画配信を行います。あらかじめご了解下さい。なお、動画については道高体連陸上競技専門部のHPから視聴することができます。
- 6 高体連からの通達により本大会においては「スカウト等に係るプロ・実業団・大学関係者の視察については、北海道が緊急事態宣言の対象区域とされている期間は許可しないこと。」となっています。各学校等に問い合わせが入った場合には視察は行えない旨をお伝え下さい。
- 7 声を出しての応援、集団での応援は禁止とします。悪質な場合にはイエローカードの対象となるので注意して下さい。

●トラック競技について

- 1 トラック競技において招集所の密を避けるため招集時間が5分間となります。必ずプログラムで招集時刻を確認し、失格にならないようにして下さい。
- 2 男女の競歩競技については、男子30分、女子35分までに4600mを通過できなかった選手は競技を中止させ失格とします。
- 3 リレー競技においてマーカーは主催者が用意します。
- 4 トラック競技においてスタート地点のテント内における選手の密を避けるため、スタートするまでにテントから荷物を出すようにして下さい。各校の荷物持ちについては1選手1名とします。荷物持ちがいない場合にはスタート前に所定の荷物置き場に荷物を移動するようにして下さい。

●フィールド競技について

- 1 フィールド競技において滑り止めを必要とする場合は、各自で用意するか主催者が用意したものを審判員から小分けにしてもらうようにして下さい。
- 2 フィールド競技においてスタンド等に手拍子を求めないで下さい。競技時間の短縮にご協力下さい。
- 3 走高跳においてマーカーは主催者が用意します。

●その他

全国大会申込用【様式2】については、大会期間中の申込みに職印は必要ありません。大会翌週の水曜日までに宿泊申込書とともに押印して専門部に提出して下さい。

緊急事態宣言下、コロナ禍で開催される本大会につきましては様々な場面で今までとは違う対応が求められます。監督・顧問・選手・競技役員、皆様のご理解ご協力があって初めて大会運営が成り立ちます。何卒ご理解ご協力のほどよろしく願いいたします。